

科目名	開講期間	必修/選択	担当者名
私の経営哲学 ー経営者からのメッセージ:生きる力と学ぶ力ー	前期	必修	田村 豊

【授業の目的と概要】

企業経営者へのインタビューを行い、経営者になっていくまでの経過、その過程で取り組まれた具体的出来事などを明らかにし、現在の時点からどのような意味や教訓があるのか、明らかにしていく。経営者の発する様々な出来事、失敗談などを踏まえ、経営者の生きる力、学ぶ力、自分たちの生きる力、学ぶ力を学んでいく。

【授業計画】

※実践的な授業方法…①企業等、②双方向、③実務家教員・実務家、④実地

回数	テーマ	実践的な授業方法
	授業内容の概要	
1	授業の概要説明	①
	授業の全体の説明を行い、授業の課題を理解させる。授業で行う各経営者の企業の特徴、社史などの概要を紹介し、インタビューに必要な基礎的情報と関連課題を説明する。	
2	経営者インタビューの要点	①
	経営者へのインタビューの事前準備を行う。インタビューを実施するために、インタビューでもっとも聞くべき項目、インタビュー内容全体の方針、また進め方を整理し、インタビュー実施の骨子をまとめる。	
3	経営者インタビューの実施①	①②
	経営者の方々にインタビューを実施し、それぞれの受講者がグループ、個人で、自分たちで決めたインタビューポイントを実際のインタビューを通じて聞き取っていく。インタビュー後、受講者同士で意見を出し合い、必要な要点をまとめる。さらにインタビューの方法、インタビュー項目の過不足などもディスカッションを通じて見直していく。	
4	経営者インタビューの実施②	①②
	経営者の方々にインタビューを実施し、それぞれの受講者がグループ、個人で、自分たちで決めたインタビューポイントを実際のインタビューを通じて聞き取っていく。インタビュー後、受講者同士で意見を出し合い、必要な要点をまとめる。さらにインタビューの方法、インタビュー項目の過不足などもディスカッションを通じて見直していく。	
5	インタビューの結果と授業のまとめ	①②
	2回のインタビューの結果をグループごとのディスカッションを通じてまとめ、各受講者が個人か、グループごとで発表を行う。そのために、インタビューで得た話や情報を整理し、受講者にとってのインタビューの意味、インタビュー実施によって感じた課題などをグループ内、グループ同士の意見を参考にしてまとめ、報告を行う。	

【授業の到達目標】

- ・ 経営者へのインタビューを通して、企業設立の過程での問題と対処、企業運営に当たって生じる課題とそれへの対処などを具体的に整理し、企業の設立から運営に至る過程を説明することができる
- ・ インタビューの手法を理解し、系統性に基づいたインタビュー項目を設定することができる

【成績評価方法】

授業参加中に示す積極的な姿勢、授業時間外の課題作成などを勘案し、総合的に判断していく。

【テキスト・参考図書】

授業時間中に紹介するとともに、各回の授業の際にその都度、資料を配付する。